

トリゼンフーズ・国分九州・中村学園大学流通科学部 コラボ企画

九州産華味鳥のレバーで作った絶品ディップソース

『のっけてみレバ?? あわせてみレバ??』 商品化決定!



中村学園大学 流通科学部（学部長 浅岡由美）は、流通業、マーケティング、ロジスティクス関連の知識や企業経営を理論と実践を通じて学び、即戦力として実社会で活躍できる人材育成に力を注いでいます。

流通科学部 手嶋ゼミ（商品開発）では、企業における商品開発の重要性や新商品の企画プロセスを学び、産学官連携による実践的な商品開発・マーケティング活動に取り組んでいます。

このたび、地域ブランド鶏「九州産華味鳥」の開発から販売までを手がけるトリゼンフーズ株式会社（福岡市博多区千代）および食品卸大手の国分九州株式会社（福岡市博多区空港前）とマーケティングや商品開発を学ぶ学生たちとが共同開発した「九州産華味鳥のレバーで作った絶品ディップソース『のっけてみレバ?? あわせてみレバ??』（中華風肉みそ味、スパイシートマト味）」が商品化されることになりました。

福岡は鶏肉を使った美味しい郷土料理が豊富で、鶏肉の消費量も全国トップクラスです。また、「九州産華味鳥」など地域ブランド鶏の開発にも積極的に取り組んでいます。一方で、単身・少人数世帯や共働き世帯の増加、食の多様化等により、「鶏レバーの甘辛煮」など栄養豊富で美味しいけれど手間がかかるレバー部位を使った料理をする人が減少し、鶏レバーの消費が低迷しています。「鶏たちの命をいただくことに感謝して、余すことなく、美味しく食べられるようにしたい」そんな想いを込めて、“いつものごはん”にプラスするだけで鶏レバーの濃厚なうまみが楽しめる一品が簡単に作れるディップソースを開発しました。

新商品は7月26日に開催される商談会「国分九州フェスタ」を皮切りに、全国の小売店での販売を目指す商談活動が開始されます。26日の商談会では「企画の背景や新商品に込めた想いをバイヤー様に直接お伝えしたい！」という学生たちの希望により、学生たちもブースに立たせて頂くことになりました。ぜひ学生たちの奮闘振りを取材いただけますようお願い申し上げます。

商品発表&商談会スケジュール

第30回国分九州フェスタ（主催：国分九州株式会社）

日時：7月26日（木）10:00～16:30

場所：ホテルオークラ福岡（4階 平安の間）【福岡市博多区下川端町3-2】

※開発に携わった学生3名がブースに立ち、バイヤー様へ商品紹介をさせていただきます

「福岡のよかもん伝えたいっ隊」プロジェクト とは、「福岡の魅力を学び、その魅力を発信するお手伝いをすることで、福岡を元気にしたい！」と願う学生たちが、商品開発やマーケティングの面で企業や地域の方々と協力しながら地域活性化に取り組もうという同ゼミの活動です。

本件に関する問合せ先

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 入試広報部広報室／緒方・川口

〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1

TEL（直通）092-851-2634 / FAX 092-851-2539

Mail kouhou@nakamura-u.ac.jp URL <http://www.nakamura-u.ac.jp>

九州産華味鳥のレバーで作った絶品ディップソース 『のっけてみレバ?? あわせてみレバ??』



商品開発の取り組み紹介

「福岡のよかもん伝えたいっ隊」プロジェクト

「福岡の魅力を学び、その魅力を発信するお手伝いをすることで、福岡を元気にしたい！」と願う学生たちが、商品開発やマーケティングの面で企業や地域の方々と協力しながら地域活性化に取り組む活動です。

私たちが見つけた「福岡のよかもん」

- 福岡は鶏肉を使った美味しい郷土料理が豊富で、鶏肉の消費量も全国トップクラスです。
- 「九州産華味鳥」など地域ブランド鶏の開発にも積極的に取り組んでいます。



ところが・・・

単身・少人数世帯や共働き世帯の増加、食の多様化等により、「鶏レバーの甘辛煮」など栄養豊富で美味しいけれど手間がかかるレバー部位を使った料理をする人が減少し、鶏レバーの消費が低迷しています。



そこで・・・

「鶏たちの命をいただくことに感謝して、余すことなく、美味しく食べられるようにしたい」そんな想いを込めて、“いつものごはん”にプラスするだけで鶏レバーの濃厚なうまみが楽しめる一品が簡単に作れるディップソースを開発しました。



豆腐やクラッカー、カットした野菜などにのせるだけで、美味しい一品が簡単に作れます。色々な組み合わせを楽しんでくださいね！

常温保存可なので
プチギフトや福岡
土産としても
オススメです♪



中華風肉みそ味・スパイシートマト味
¥400 (税抜)

中村学園大学流通科学部 手嶋ゼミ